

平成27年度 第2回拡大幹事会議事録

JCI 四国支部

1. 日 時 平成27年11月24日(火) 14時00分～17時20分
2. 場 所 香川県生コンクリート工業組合 2F会議室
3. 出席者 橋本親典, 甲斐芳郎, 上田隆雄, 古田満広, 松島学, 島弘, 紙田直充, 横井克則, 水越睦視, 氏家勲
(事務局) 新居宏美 計11名

4. 配付資料

2-0: 議事次第, 出席者名簿

2-1: 平成27年度第1回拡大幹事会議事録(案)

2-2: 活動状況関連資料

2-2-1: 活動状況および今後の予定

2-2-2: 活動状況・予定参考資料, 平成27年10月収支計算書

2-3: 10/5日開催支部長会議関連資料

2-4: 審議事項(4) 関連資料

- ・コンクリートサミット in 高知 案内
- ・JCI 四国支部設立10周年記念誌 draft
- ・支部奨励金制度の中止の報告(役員報告の文書) 2015/6/23

2-5: 本部理事会資料

参考資料: 10周年記念誌雛型

5. 審議事項

橋本支部長より拡大幹事会開催に当たり挨拶があり, その後, 各議題について審議が行われた。審議結果を以下に記す。

(1) 平成27年度第1回拡大幹事会議事録の確認(資料2-1)

平成27年度第1回拡大幹事会議事録(案)が承認された。また, 関連事項について橋本支部長より以下のとおり説明がなされた。

- ・第1回拡大幹事会で決議された四国支部若手研究技術研鑽のための奨励金制度(案)は本部の定款に規定されていないことから中止することになった。なお, 本部では数年先を目安に奨励金制度を構築することを検討していたが, 来年度から実施することとなった。また, 支部役員や幹事に対して, 応募者の呼びかけを依頼する予定である。
- ・高知県コンクリート診断士会主催の「コンクリートサミット in 高知」への協賛金を拡大幹事会メンバーの承認を得て5万円から10万円に増額した。

(2) 平成27年度活動状況および今後の予定について(資料2-2-1, 2-2-2)

平成27年度に活動した内容および今後の予定について各担当者より報告があり、以下の事項が確認された。

- ・ 活動報告として掲載しているコンクリートサミット in 高知の案内状を橋本支部長名で発行している案内状に差し替える。
- ・ 今年度で活動終了予定の「各種混和材料の積極利用による高性能の付与に関する研究委員会」の今後の活動予定について氏家委員長より報告があった。
第5回委員会を12月14日に松山で開催し、平成28年3月に高松で成果報告会を開催する予定である。
- ・ 今年度で活動が終了する委員会の成果報告書の番号を以下のとおりとする。
S11・・・四国の生コン技術力活性化委員会【第2期】
S12・・・各種混和材料の積極利用による高性能の付与に関する研究委員会
- ・ 四国の生コン技術力活性化委員会【第2期】の成果報告は、生コンセミナー in 徳島と合同で行う。なお、発表順が決まりしだい上田幹事へ報告する。
- ・ 交通の利便性を考慮し、技士試験および診断士試験の監督者は香川大学と香川高専の教員を、監督補助者は香川大学の学生および大学院院生を優先する。

(3) 10月5日開催の支部長会議報告&支部規定の見直し(資料2-3)

橋本支部長より支部長会議の説明がなされ、四国支部長と本部理事を同一人物にすることについて支部として賛同することになった。なお、支部長(=理事)候補の選出は、従来通り、支部推薦、本部理事会承認とし、候補者の専門分野は支部に一任してもらうこととする。

(4) 四国支部設立10周年記念事業について(資料2-4, 参考資料)

10周年記念誌の作成方針を以下のとおりとする。

- ・ 資料2-4および参考資料を基本とする。
- ・ 現場見学会に一覧表を掲載する。
- ・ 高校へのコンクリート教育助成およびコンクリート甲子園についても、これまでの実績を掲載する。
- ・ 高校へのコンクリート教育助成実績の写真は、過去のHPから収集し、1件につき数枚を記念誌に掲載する。ただし、掲載許可を担当した指導教員に得る。この連絡は、事務局が行うこととする。
- ・ コンクリート甲子園の写真は、尾寄先生に収集していただく。
- ・ 高松で開催されたJCI年次大会2014の報告書も一部採用する。
- ・ 記念誌編集委員会を立ち上げる。委員長は橋本支部長とし、委員は横井常任委員、古田幹事、新居氏(香川工組)、尾寄先生(多度津高校)とする。

(5) 本部理事会の報告(資料2-5)

氏家本部理事より本部理事会(5月～10月)の概要説明がなされた。

(6) その他

- ・ 助成金制度の問題をクリアするため、高校への教育助成を目的とした研究委員会を次年度より立ち上げる。委員会名は、「四国におけるコンクリート教育に関する研究委員会(仮称)」とし、委員長は支部長が担当する。なお、平成28年度の助成対象を香川高専とする。また、委員会の予算は、総会時の発表に関わる費用、委員会費を含め20万円とする。
- ・ コンクリート甲子園は協賛金として支出しているので、これまでどおりの方式とする。
- ・ 研究委員会の成果報告書の製本費用は年間活動費25万円には含めず、支部より支出する。今年度終了予定の2つの研究委員会より適用する。
- ・ 平成28年度総会の特別講演の候補者を群馬大学名誉教授の辻先生とし、次回の拡大幹事会で最終決定する。10周年記念事業の一環として行う。
- ・ 今後の拡大幹事会、役員会および総会の日程を以下のとおりとする。
 - 1月19日(火)15時～拡大幹事会(香川県生コンクリート工業組合)終了後新年会
 - 2月4日(木)15時～役員会(香川県生コンクリート工業組合)
 - 4月13日(水)14時～役員会、15時～総会(パールガーデン)

以上

(記録者：古田 満広)